

道民の皆様へ

子どもの安全を守るための知事メッセージ
～地域・社会が連携して子どもたちの安全を守りましょう～

本年5月、神奈川県川崎市において、多くの児童らが殺傷されるという大変痛ましい事件が発生しました。

未来ある子どもたちが犯罪の被害に遭い、かけがえのない命が絶たれてしまうことは、あってはならないことです。

子どもの安全を確保するためには、地域と社会が一体となって、「子どもたちの安全を守る」という共通の思いのもと、子どもたちが犯罪等の被害に遭わないよう見守っていくことが必要です。

道では、道警察、道教育委員会等の関係機関とともに、多くの企業や団体の皆様の御協力をいただきながら、安全で安心な地域社会の実現を目指す「安全・安心どさんこ運動」を推進しています。

道民の皆様には、登下校時間帯を中心として、通学路や子どもが集まる場所において、地域の子どもたちを見守る活動に御協力いただき、異変を感じた際には、警察や学校への通報や子どもの保護などの対応をお願いします。

また、子どもたちに対しては、「防犯ブザーや大声で近くの大人に知らせる」、「近くのお店や家に避難する」など、危険な状況に遭った際の具体的な対策について伝えていただきたいと思います。

道民一人ひとりが地域や社会との絆を深め、子どもの安全安心に注意と関心をもち、できることから取り組んでいただきますよう御協力をお願いします。

令和元年6月17日

北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議会長

北海道知事

鈴木直道